

## 平成 19 年度 NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会 事業報告書

### 1. 概況

当法人は、平成 12 年 9 月に当法人の前身となる協議会が設立されてから、平成 17 年 12 月の NPO 法人化後約 2 年の活動を含め、約 8 年の活動を展開してきた。

平成 19 年度は、「ライフジャケット着用促進ポスター」の配布や川の絵本の作成、環境保全活動・環境教育推進法の指導者養成事業等認定、河川環境管理財団の発行する「水辺の安全ハンドブック」の改定事業に携わるなど、川で楽しく安全に遊び学ぶ社会へ向けて、大きな成果を出すことの出来た年度となった。

一方で義務教育の教育指導要領が改訂され総合的な学習の時間が少なくなったものの、「生きる力」の育成はますます重要視されており、自然体験活動の場所として水辺での青少年教育事業の受け入れ態勢づくり等は急務となってきている。

その反面、当法人の会員数、指導者養成講座の開催数及び指導者登録数は減少傾向が見られ、その対策を検討する時期にきている。

総括すれば平成 19 年度の事業は当法人の目的の達成に向けて大きく寄与したといえるが、今後、これまでの様々な成果を活用しつつ新たな取組みにもチャレンジする中において、特に、RAC の理念や指導者養成制度等の普及へ積極的に取り組むことが求められている。

#### (1) 会員の入会状況

種別 会員区分	団 体		個 人	
	H18	H19	H18	H19
正会員	64	66	2	2
一般会員	31	51	0	1
協賛会員	0	0	1	1
未区分	29	0	0	0
計	124	117	3	4

(3月31日現在)

#### (2) 各種講座開催及び修了状況

種別 年度	基礎講座		リーダー		インストラクターⅠ		インストラクターⅡ		トレーナー	
	講座数	修了者数	講座数	修了者数	講座数	認定者数	講座数	認定者数	講座数	認定者数
H13	12	966	5	52						
H14	3	83	15	528	5	126			暫定	24
H15	4	10	24	446	3	52			1	17
H16	0	14	26	387	3	32			2	16
H17	0	0	27	266	3	25	0		1	14
H18	2	49	27	207	3	22	1	4	1	9
H19	6	141	25	376	0	0	0	0	0	0
計	27	1,263	149	2,262	17	257	1	4	5	80

## 2. 会議

### (1) 理事会・総会

#### 第1回理事会・総会

平成18年度の活動報告・会計報告、平成19年度の活動計画についての承認。

[実施日] 平成19年6月2日(土)

[場所] 社団法人ガールスカウト会館(東京都渋谷区)

[時間] 理事会 14:00~15:30

総会 16:00~17:00

### (2) 常任理事会

業務執行に関する諸事に関して検討を行った。

[実施日] 第1回 平成19年5月14日(火) 書面決済

第2回 " 5月18日(金) 14:00~16:00

第3回 " 7月8日(水) 書面決済

第4回 " 7月13日(金) 14:00~17:00

第5回 " 8月6日(火) 書面決済

第6回 " 8月30日(木) 14:00~17:00

第7回 " 9月24日(日) 8:00~9:00

第8回 " 11月2日(金) 書面決済

第9回 " 12月5日(金) 14:00~17:00

第10回 平成20年1月25日(金) 16:00~19:00

第11回 " 3月6日(金) 書面決済

第12回 " 3月24日(月) 14:00~18:30

[場所] 河川環境管理財団会議室(東京)他

審査認定

・常任理事会等に併せて各種講座申請及び報告の審査を行った。(全12回)

### (3) 専門部会

#### 人材育成部会

##### ・部会開催

第1回 平成19年4月12日(木) 14時~17時30分

・安全対策マニュアル検討

・RACリスクマネジメント・レスキュー講座検討

・トレーナー更新講習会等検討

第2回 平成20年1月25日(金) 19時~21時

・RACフォーラム・トレーナー会議の進め方

・ R A C リスクマネジメント・レスキュー講座について他  
広報部会

・ 全国川遊び 100 選再募集

総務部会

・ 第 8 回川に学ぶ全国大会対応等 等

#### ( 4 ) R A C トレーナー会議

全国のトレーナーが集い、課題の抽出やその改善へ向けたワーキングを行った。

[実 施 日] 平成 20 年 1 月 24 日 ( 土 ) 9 時 ~ 12 時 30 分

[場 所] 東京都渋谷区 ( 社団法人ガールスカウト会館 )

[参加人数] 3 2 名

## 2 . 講習会等

講座種別	開催数	修了・認定者数
基礎講座	6 回	1 4 1 名
リーダー講座	2 5 回	3 7 6 名
子どもの水辺安全講座	1 7 回	4 4 0 名 ( 大人 1 0 5 名 )
子どもの水辺安全講座 ( 定期開催 )	7 箇所	3 5 1 名 ( 大人 1 0 6 名 )
トレーナー更新講習会	2 回	6 名

#### ( 1 ) 川に親しむための基礎講座 ( 6 講座 )

R A C リーダー養成講座 21 時間のうち、規定の 4 時間分のカリキュラムを実施。

将来の R A C リーダー開催を前提に開催。河川整備基金助成事業より 4 箇所を支援。

#### ( 2 ) R A C リーダー・インストラクター 1 種養成講座 ( 25 講座 )

全国 25 箇所で R A C リーダー養成講座を展開。

河川整備基金助成事業として 12 講座を支援。(

一覧は 11 頁参照)



- ( 3 ) 指導者育成講座運営協力事業( 委託業務・2 講座 )  
筑後川河川事務所や武雄河川事務所の委託業務として指導者育成講座( R A C リーダー ) のサポート及び運営を行った。



- ( 4 ) トレーナー更新講習会( 2 講座 )

[実 施 日] 平成 19 年 6 月 3 日( 日 )・平成 20 年 1 月 26 日

[場 所] 東京都渋谷区( ガールスカウト会館 )

[参加人数] 全 6 名

- ( 5 ) 子どもの水辺安全講座( 短期 14 講座・定期開催 7 拠点 )

川の指導者が活躍する場として「子どもの水辺安全講座」の開催を支援した。



- ( 6 ) スキルアップ研修会( 6 講座 )

安全対策のプログラムを中心に各地域の特徴を生かし、指導技術や知識の向上のための研修会を開催した。

長良川開催

[実 施 日] 平成 19 年 6 月 8 日( 金 ) ~ 10 日( 日 )

[場 所] 岐阜県みなみ町( 長良川 )

[参加人数] 7 名

[内 容] リスクマネジメント・レスキュー講座など



#### 北上川開催

- [実施日] 平成 19 年 9 月 8 日 (土)・9 日 (日)  
[場 所] 岩手県一関市 (北上川)  
[参加人数] 10 名  
[内 容] カヌー・カヤック活動中心の安全対策など



#### 大淀川開催

- [実施日] 平成 19 年 10 月 6 日 (土)・7 日 (日)  
[場 所] 宮崎県綾町 (大淀川)  
[参加人数] 17 名  
[内 容] レスキューロープによる救助活動中心の安全対策など



#### 小川原湖開催

- [実施日] 平成 20 年 3 月 1 日 (土)・2 日 (日)  
[場 所] 青森県三沢市 (小川原湖)  
[参加人数] 13 名  
[内 容] 厳冬期の水辺活動における安全対策など



#### 江の川開催

- [実施日] 平成 20 年 3 月 7 日 (土)・8 日 (日)  
[場 所] 広島県三次市 (江の川)  
[参加人数] 4 名  
[内 容] 組織のリスクマネジメントやパドル講習など



#### 那珂川開催

- [実施日] 平成 20 年 3 月 21 日 (金) ~ 23 日 (日)  
[場 所] 栃木県那須烏山市 (那珂川)  
[参加人数] 6 名  
[内 容] カヤックやEボート活動中心の安全対策など



#### 4. 全国大会等

##### (1) 第7回川に学ぶ体験活動全国大会 in 長良川

「川で遊び学ぶ」をテーマに、清流長良川で川に学ぶ体験活動の普及促進を図ることを目的に開催した。

[実施日] 平成19年9月22日(土)・  
23日(日)・24日(月)

[会場] 長良川国際会議場(岐阜県岐阜市)

[参加人数] 約300名



##### (2) 第5回RACフォーラム～全国水辺のリスクマネジメント研修会～

川でのリスクマネジメントをテーマに、川に学ぶ体験活動を楽しく安全に推進する知識や技術についての研修を行った。

[実施日] 平成20年1月25日(土)・26日(日)

[会場] ガールスカウト会館  
(東京都渋谷区)

[参加人数] 63名



#### 5. 調査業務

##### (1) 河川環境管理財団委託

「水辺の安全ハンドブック」改訂作業協力や、「平成18年度水辺のひやりはっと事例」の資料整理およびデータベース化を実施。各事例の分類や検索の方策などについてまとめを行った。

#### 6. 広報・普及事業

##### (1) 全国川遊び100百選の拡充

当法人の会員団体に依頼し、自慢の川遊び場所を推薦頂き、川遊びに適した場所の紹介事例を拡充(現在34箇所)した。

##### (2) 広報活動

メールマガジンによる「RACNEWS」を随時月1、2回発行。

RACホームページを随時更新。

(総閲覧者数約67640view / 年間約13551view H20.3.26日現在)

### (3) 川の指導者の道具、教材の普及

より安全な水辺の体験活動を普及するために、RACオリジナルグッズの普及を行った。今年度は幼児～小学校低学年向けのPFDや、体にフィットしやすい大人向けのPFDの開発を行った。



幼児向けの川の絵本を作成し、全国の主要な図書館(約1,000箇所)へ寄贈した。



### (4) その他

#### 「ライフジャケット普及活動」

映画「河童のクゥと夏休み」とのタイアップにより、子どもの水辺サポートセンターの連携事業として、国土交通省河川局の協力を得て、ライフジャケットの普及のためポスターの制作、配布、掲示等を行った。



#### 環境保全活動・環境教育推進法認定事業への登録

当法人の展開する川の指導者養成制度が、平成20年1月9日付けで「環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律」第11条第4項の規定に基き、国土交通省を所管とする人材認定等事業として登録され、環境省のHPへ掲載された。( [http://www.env.go.jp/policy/edu/reg/detail/de\\_26.html](http://www.env.go.jp/policy/edu/reg/detail/de_26.html) )

#### 指定管理者業務への協力

- ・小見川少年自然の家(小学館プロダクショングループ)

#### 各種システムの改善

- ・指導者データ管理システム、レンタルグッズ貸出しシステム改善
- ・通信回線の改善

#### 水辺体験活動における講師派遣

- ・財団法人琵琶湖保全協会、(株)インターナショナルプロモーションサポート 他  
以上